

熊 本 子 と も 囲 碁 便 り



No. 27 2014. 3. 20

発行：NPO法人

熊本子ども囲碁普及会

託麻囲碁クラブ内 096-382-0174

放課後学童育成クラブ

モデル事業校決まる！



当法人の新年度事業として放課後児童育成クラブでの囲碁教室を開催することになりました。県内で10校をモデル校として募集したところ18校からの申し込みがあり、2月末に12校を選定しました。

学童保育で学んだ子ども達の学校に「囲碁クラブ」が出来、上級生が下級生に囲碁を教え、碁盤を囲んで子ども達が囲碁ゲームを楽しむことが関係者一同の願いです。今度、選定にもれた育成クラブも指導者などの条件が整い次第開始する予定です。

【事業概要】 囲碁は、子どもの健全育成に極めて有効な手段であると確信しています。

集中力が身につく、創造力を育み、発想が豊かになる知的な頭脳ゲームです。

当NPO法人で、碁盤教材を用意し、児童クラブに囲碁の指導員を派遣し、希望者を対象に囲碁を教えます。

網田保育園学童クラブ（網田小）
託麻原小学童クラブ（託麻原小）
どんぐりクラブ（向山小）
白川小育成クラブ（白川小）
さくらんぼクラブ（広安小）
画図小学童クラブ（画図小）
鏡小学童クラブ（鏡小）
代陽小学童クラブ（代陽小）
熊本藤富保育園学童クラブ（飽田南小他）
清水小育成クラブ（清水小）
虹色クラブ（西合志中央小）
桜木小児童育成クラブ（桜木小）

宇土市
熊本市中央区
熊本市中央区
熊本市中央区
上益城郡益城町
熊本市東区
八代市鏡町
八代市北の丸町
本市南区護藤町
熊本市北区
合志市野々島
熊本市東区花立

- この事業開始にあたり、皆さまからご協力いただきました賛助会員会費から碁盤（19路盤・9路盤）をそれぞれ250組、碁石セット150組、由香里先生の入門教室テキスト入門編（1～3まで三冊）を20組購入し、選定の学童クラブに配布予定（一部配布済み）です。

引き続き皆さま方のご協力よろしくお願い致します。

NPO法人熊本子ども囲碁普及会理事一同

『水間先生からのお便り』の一部を紹介します！

囲碁教室『阿蘇一碁一会』・ヒカルの碁スクール『阿蘇』

(阿蘇市一の宮町宮地 6273 番地 6 050-3481-7045 代表 藤崎幸次郎)

皆様の熱意のおかげで良い講習会(学校囲碁指導者講習会)に、なることができました。

藤崎先生の手作りの碁盤！本当に素晴らしいと思います。

常々「碁石は円形で白黒」、「碁盤は四角」、「広さは 9・13・19 路盤」の、様な固定概念が普及のジャマになっているのではないかと感じていました。

ある程度、打てるようになってきたらスタンダードな盤石が良いですが、入門時や年少向けには多彩な形状や色が良いと考えてきたのであの写真(※藤崎先生手作りのカラー碁盤)を見て、改めて確信させてもらいました。

ルールに関しては

「縦横の線で隣接した石は仲間になる」(大人向けの表現)の重要性に気づいていただけて嬉しかったです。

この一文があるだけで、囲碁が理解できる人が倍増すると思います。

私になぜ、それに気づいたかという、と、囲碁をはじめたけれど

「盤上の石達が何をしているのか理解できない」、「石を取られてばかりで上達できない」、「陣地って何？」といった方々があまりにも大勢いたからです。

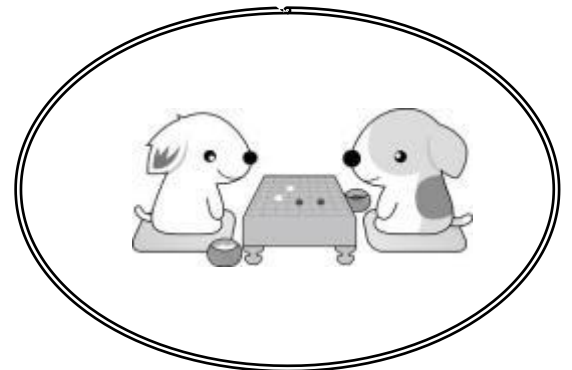
囲碁を教える人の常套句は「囲碁は簡単なゲームだよ！」といっているのにも関わらず…

ただ、皆様には偉そうにこう言っていますが
さすが！と思ったのは昔の記述で呉清源先生が
「囲碁のルールは三つだけ」と喝破されていたのです。

- ①線によって連続した石は一つの塊である
- ②石から出ている線が無くなったら盤上から取り除かれる
- ③盤上に生き残った石が多いほうが勝ちである(中国ルール)

よ〜く、考えるとこれで碁のほとんどのルールは説明できるのですね。

つまり、これさえ理解できれば碁が打てるということです。



講習会の中でも

「上記①②までを教えたらず対局させてください」と力説していた理由はここにあるのです。

(事実、模範対局で私と打った方も碁になっていましたよね)

指導者の多くは、この重要な部分を飛ばして

「着手禁止点」だの「着手禁止点の例外」だの「コウ」だの果ては「二眼の生きを教えなければ碁が打てない」だのと矢継ぎ早に詰め込もうとして失敗していたのだと思います。(過去の自分もですが…)

また、終局→整地に関する部分も同じですね。

碁が打てる人にとっては、簡単で素どおりしてしまう部分に囲碁の本質がある気がします。

他のルールなどは、ほとんど全て上達して強くなるために必要な要素だと考えています。

そういった部分は碁を打てるようになり、好きで楽しくなれば自然に自分で考えて覚えていくものでしょう。

問題につきましても同様で、二眼を争う死活は非常にハイレベルなものです。熊本子ども囲碁普及会事務局に託した、プリント問題程度をすらすら解けるようになれば自然に死活や終局は理解できるものと信じております。

長口舌になって失礼しましたが、おわびに 13 路盤のクラス(25～20 級程度)用に作成した教材を添付いたします。

話しは変わって、昨日の棋聖戦は観戦に行けましたでしょうか？

東京のニュースでも阿蘇千里の雪景色が盛んに流されていました。

(昔、観光に行きましたが素晴らしい所でした)

碁は猛吹雪に負けない激しい戦いで井山棋聖の白があのだ大な黒模様を真っ白に染め上げてしまいましたね！

本日は東京も大雪になっております。

藤崎様もお体にお気をつけてください。

今後ともよろしくお願いいたします。

※水間先生からのテキスト等は当法人にありますので、ご希望の方は事務局まで連絡下さい。

長崎ジュニア囲碁大会



2月11日長崎市勤労福祉会館において第22回長崎ジュニア囲碁大会が開催されました。

熊本から選手権戦の部に前田悠仁くん(杉上小4年)、わんぱく名人戦Eクラスに前田心香さん(杉上小2年)が出場。兄の悠仁くんは九州代表クラスの中学生に挑戦しましたが、一歩及びませんでした。

一方、囲碁を習い始めて間もない心香さんは17級で出場し7連勝を達成！めでたく金メダルを手に入れました。

「ゆうちょ杯第17回こども囲碁大会」

《主催：全国子ども囲碁普及会・協賛：(株)ゆうちょ銀行・協力：日本郵便(株)》

3月9日(日)ゆうちょ杯子ども囲碁都城大会に県下11名の子どもが出場、16日(日)福岡大会には4名が参加しました。ゆうちょ杯は九州3ヶ所(福岡、大分、都城)で毎年開催されています。ジュニア本因坊の部は九州会場では一か所しか参加できません。代表者は春休みに全国大会(東京)に出場することになります。

結果

都城大会

ジュニア本因坊代表の部

4位 前田悠仁(杉上小4年)

段 位 者 の 部

優勝 高橋慶多(菊陽中部小4年)

5位 宮川天地(帯山小6年)

8位 水谷勇斗(西原小5年)

級 位 者 の 部 そ の 1

7位 木下智弘(人吉西瀬小3年)

級 位 者 の 部 そ の 2

2位 米田伊吹(人吉幼稚園)

6位 遠藤倫大朗(西原小2年)

入 門 者 の 部

6位 前田心香(杉上小2年)

8位 木下ナオミ(人吉西瀬小1年)

親と子の囲碁交流・体験教室

R K Kカルチャーセンター祭

恒例の標記囲碁交流・体験教室が3月16日〈日〉にR K Kカルチャーセンターで開催されました。今年は日程の都合で、当カルチャーの子ども達の参加が少ないと判っていたので、他の子ども教室には失礼と思い積極的に参加を呼びかけませんでした。その中であって、託麻子ども囲碁教室、一新子ども囲碁教室から数名参加頂き、大変感謝しております。参加者は、親、兄弟、祖父の方、さらに当カルチャーの卒業生（高校生、大学生）など総数20数名参加頂き、一応楽しく目的を達成することが出来ました。

内容は、参加者による交流試合と、囲碁が初めての方〈親、兄弟等〉に対する囲碁入門教室を実施しました。入門教室の参加者は6人ほどでしたが、子ども囲碁普及会の江藤理事長の指導のもと、皆真剣に囲碁入門に取り組んでおられました。交流試合は時間の都合で2〜3局しか対戦できませんでしたが、他の教室の子ども達の囲碁は、基本がきちんと出来ているようで、感心して見ておりました。関係者の皆様有難うございました。

R K Kカルチャー子ども囲碁教室

講師 藤森常生



入門教室と交流大会の様子・・・



N P O法人熊本子ども囲碁普及会ホームページアドレスです。

ぜひ、全国のお知り合いにご紹介下さい

<http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>



○●○● 身近な大会情報、結果なども載っていますので

一度 訪問して下さい。 ご意見をお聞かせください。 ○●○●

《第10回 熊本子ども囲碁交流大会》

日時： 4月27日（日） 9：20 受付 9：40 試合開始（終了予定 12：00）

場所： 熊本市東部交流センター

（熊本市東区戸島町 2588-1 TEL096-349-0888）

会費： 500円（弁当含む）

申し込みは各教室までお願いします。

※当法人主催の交流大会も10回を迎えることになりました。たくさんの参加をお待ちします。また、会場の準備片付け等保護者の皆さまのご協力をよろしくお願い致します。



「上通り子ども囲碁教室」オープンしました！！

上通並木坂に「上通子ども囲碁教室」を2月5日に開室しました。

オープンして、ちょうど1ヶ月半が経ちました。

この地区には、城東小学校、壺川小学校、碩台小学校、付属小学校、白川小学校など

学校の数が多いので心強いものがあります。

現在のところ、子どもさんが14～15名、大人の方で

入門者が2名程度です。

平日は大体4時過ぎからぼちぼち練習に来られ、土日祭日などは昼食後から見えます。

モットーは、一人一人の個性を大事にすること。

子どもたちは可能性の塊です。

それをいつも自分に言い聞かせながら接していきます。

〒860-0847

熊本市中央区上林町 1-30 マーケットプレイス 1F-A

TEL 096-288-0005 または 090-8664-0916

教室時間 14：00～19：00（木曜日休み）

代表 芦田 司

NPO法人熊本子ども囲碁普及会賛助会員のご協力ありがとうございます。

新年度の学童保育囲碁普及事業を当面の目標に活動しています。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・ 熊本電気鉄道（株）・ 日本郵政グループ労働組合九州地方本部・ ルンビニー幼稚園・ 日本棋院託麻囲碁クラブ支部・ R K Kカルチャーセンター・ （株）エム・ティ・エス松本・ （有）草野企画・ 日本棋院玉名支部・ 重光産業（株）・ 熊本ファミリーライフサービス（株）・ 肥銀カード（株）・ （株）三優・ 肥後商事（株）・ （株）熊本銀行・ 熊本空港ビルディング（株）・ 吉永公認会計事務所・ 福田病院・ 株式会社かんぽ生命保険熊本支店・ 吉永公認会計事務所・ 全労済熊本県本部・

個人会員

江藤和義・ 後藤斉・ 栗崎一成・ 浅野弘尚・ 高橋邦章・ 河野延夫・ 長田幸基・ 宮崎享・ 松本晴子・ 石渕霧子・ 鎌田聡・ 鳥井郁代・ 吉永茂・ 桑原五夫・ 石川至孝・ 岐部英登・ 川口雄一・ 箕田健生・ 島田万里・ 隈部敏・ 木下弘文・ 野崎照・ 宮川隆二・ 倉田千佳子・ 遠藤倫生・ 浅枝恭子・ 内田直也・ 田口信夫・ 鏡勝夫・ 右山剛・ 加藤年哉・ 塚本清・ 松原晃由・ 村田一信・ 風口英利・ 山城佐知・ 徳尾幸子・ 藤本和美・ 上野剛彦・ 一碁一会会・ 磯田麗子・ 清田義成・ 伊藤弘（千丁町囲碁愛好会会長）・ 河内照美・ 奥園惣幸・ 水谷浩一・ 坂本美加代・ 安田節爾・ 田中信夫・ 前田一精・ 奥村拓司・ 渡邊勉・ 福岡昌継・ 坂口信春・ 坂口仁寿・ 小川道雄・ 大原照久・ 鬼海洋一・ 平野みどり・ 安川俊文・ 古家 守・ 新道哲也・ 金枝雅治・ 藤川雅朗・ 湯村フク・ 寺尾敏子・ 大森貞夫・ 前田由美子・ 盛山恒子・ 斉藤恵美子・ 満井浩一・ 坂本昭徳・ 諏訪免力・ 下地朋友・ 下地君代・ 森 俊博・ 鶴山繁實・ 古賀征生・ 渡辺武・ 加納剛太・ 石塚正司・ 板垣草人・ 駒崎照雄・ 瀬口良三郎・ 畠中直幸・ 畠中忠俊・ 江藤 剛 （順不同・敬称略）

各地の教室・・・（アイウエオ順）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ○ R K Kカルチャーセンター子ども囲碁講座 | （熊本市東区長嶺 096-383-3900） |
| ○ 一 新 こ ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区新町 096-352-7639） |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731） |
| ○ 上 通 り 子 ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005） |
| ○ 熊 本 母 と 子 の 囲 碁 教 室 | （熊本市東区下江津 096-370-2263） |
| ○ さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会 | （熊本市西区蓮台寺・平成 080-3377-0407） |
| ○ 佐 土 原 子 ど も 教 室 | （熊本市東区佐土原 096-367-1707） |
| ○ 城 南 子 ど も 教 室 | （熊本市南区城南 0964-27-7505） |
| ○ 千丁囲碁すていしょん子ども囲碁教室 | （八代市千丁町吉王丸 080-3956-9634） |
| ○ 託 麻 囲 碁 ク ラ ブ | （熊本市東区保田窪 096-382-0174） |
| ○ 玉 名 立 願 寺 楽 碁 長 屋 子 ど も 教 室 | （玉名市立願寺 0968-73-9008） |
| ○ 日 本 棋 院 玉 名 支 部 教 室 | （玉名市岩崎 0968-74-4968 ） |
| ○ 日 本 棋 院 人 吉 球 磨 支 部 教 室 | （人吉市城本町 0966-28-3111） |
| ○ ヒ カ ル の 碁 ス ク ー ル 「 阿 蘇 」 | （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045） |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | （菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697） |

編集後記

各学校卒業の時期ですが、私事ながら子どもが卒業した後の囲碁部が存続するか心配しました。囲碁が出来る子どもが卒業するとそのまま自然消滅することも少なくありません。まだまだ「囲碁部」がマイナーだと実感しています。ぜひ、“囲碁が出来る子”でなく“囲碁を始めた子”を入部させて底辺を広げましょう！いよいよ学童保育囲碁教室も県内12校でスタートです。（西山）